

2017年4月6日

各位

株式会社 三井住友銀行

株式会社諸岡の「S M B C環境配慮評価私募債」買受けについて

株式会社三井住友銀行（頭取：高島 誠）は株式会社諸岡（代表取締役：諸岡 正美）の発行する「S M B C環境配慮評価私募債」を買受け致しました。

「S M B C環境配慮評価私募債」は、三井住友銀行と株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：淵崎 正弘）が作成した独自の評価基準に基づき企業の環境配慮状況を評価し、評価結果に応じた買受け条件の設定を行うとともに、環境経営における今後の改善余地を、簡易診断のかたちでご提供する私募債です。

今回対象となった、株式会社諸岡に対する環境配慮状況の評価結果は、「環境負荷把握の取組み」「環境マネジメント」「環境ビジネス」などの面で高い水準であると判断され、企業経営において良好な環境配慮を実施されているとの評価となりました。

特に、環境負荷把握の取組みとして、エネルギー使用量と廃棄物排出量を経年で把握しておられるほか、工場ではエネルギー管理システムを導入し、エネルギー使用負荷の高低を適宜把握しておられる点、ISO14001認証に基づく環境マネジメントシステムを運用され、各部署に環境推進担当者を配置し、継続的な改善を図っておられる点、バイオマス発電用木材破砕機や最新の排ガス規制に適合した建設機械等の環境配慮型製品の開発と普及を推進し、事業活動を通じて持続可能な社会の実現に貢献しておられる点等が高く評価されました。

なお、株式会社諸岡に対する「S M B C環境配慮評価型資金調達」の実施は今回で2年連続となり、一層の環境経営の取組み向上に取り組んでおられます。

三井住友銀行では、本業を通じ、環境配慮を進める企業の活動を支援して参ります。



バイオマス発電用
木材破砕機



メガソーラー設置用
フォークリフト



太陽光パネル設置の
本社工場

以上

このニュースリリースは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。